

地域医療支援病院名称承認に係る審査表

5 東京都立大塚病院

病院の概要	
所在地	豊島区大塚二丁目8番1号
開設年月日	昭和4年4月20日
診療科目	内科、外科、産婦人科、小児科、耳鼻咽喉科、眼科、放射線科、脳外科、整形外科、形成外科、皮膚科、精神科、神経科、リハビリテーション科、リウマチ科、歯科口腔外科、歯科、消化器内科、病理診断科、消化器外科、救急科
重点医療	母子医療、救急医療、災害医療、障害者医療
指定等	東京都指定二次救急医療機関、総合周産期母子医療センター、東京都脳卒中急性期医療機関、東京都災害拠点病院、難病医療協力病院
病床数	508床（一般病床508床）

審査項目	申請病院の実績
① 紹介患者に対して医療を提供することとし、次のいずれかに該当すること。 ア 紹介率 80%以上 イ 紹介率 65%以上、かつ逆紹介率 40%以上 ウ 紹介率 50%以上、かつ逆紹介率 70%以上	○ 平成30年度の紹介率 71.2% (A/B) ○ 平成30年度の逆紹介率 52.0% (C/B) ⇒ <u>イに該当</u> 紹介患者数 12,199人(A) 初診患者数 17,132人(B) 逆紹介患者数 8,902人(C)
② 病院の建物、設備、器械等を地域の医療従事者の診療、研究等に共同利用できる体制を整えていること。	○ 共同利用の範囲 ⇒ 病床、検査機器等 ○ 共同利用件数 ⇒ 共同診療件数 44件 高額医療機器利用 1,390件 (平成30年度) ○ 共同利用に関する規程 ⇒医療機器の共同利用に関する要領、共同利用に関する要領
③ 常時、重症の救急患者に対し医療を提供できる体制を確保することとし、次のいずれかに該当すること。 ア 救急自動車搬送患者数が1,000人以上 イ 救急自動車搬送患者数が救急医療圏（二次医療圏）人口の0.2%以上	○ 医療従事者の体制（夜間・休日） 医師10名、看護師2名、薬剤師1名、放射線技師1名、臨床検査技師1名 ○ 診療施設 救急外来初療室、救急外来診察室、救急外来リカバリールーム、一般撮影室、MRI室、CT室、血管撮影室、内視鏡室 ○ 平成30年度 救急自動車により搬送された患者の数 4,549人

審 査 項 目		申 請 病 院 の 実 績
④	地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修を行わせる能力を有することとし、年間12回以上の研修を主催していること。	平成30年度の研修会実績 ○ 講演会、勉強会、情報交換会等 15回 ○ 地域医療機関からの参加者 571名
⑤	200床以上の病床を有すること。	病床数 508床
⑥	集中治療室、化学・細菌・病理検査施設、病理解剖室、研究室、講義室、図書室、医薬品情報管理室、緊急用又は患者輸送用自動車有すること。	集中治療室(1室、6床)、化学検査室1室、細菌検査室1室、病理検査室1室、病理解剖室1室、研究室2室、講義室1室、図書室1室、医薬品情報管理室2室、患者輸送用自動車1台を有している。
⑦	紹介しようとする医師・歯科医師に診療及び病院の管理運営に関する諸記録を閲覧させる体制を整えていること。	医療連携室において、閲覧できる体制をとっている。
⑧	学識経験者からなる運営委員会を設置し、地域における医療の確保のために必要な支援に係る事項を審議すること。	東京都立大塚病院運営協議会を設置している。 (委員構成) 地元地区医師会代表 4名 地元歯科医師会代表 5名 地元行政機関代表 3名 東京都病院経営本部代表 1名 学識経験者 1名 内部委員 2名 計 16名
⑨	患者からの相談に適切に応じられる体制を確保すること。	患者支援センターを設置し、MSW6名、臨床心理士4名、看護師16名配置して相談業務を行っている。

地域医療支援病院承認に向けて

都立大塚病院
院長 富山 順治

当院は開設以来、地域医療機関との連携を推進することで患者中心の医療を行って参りました。当院の主な役割としては、周産期医療、小児医療、救急医療、障害者医療、災害医療が挙げられ、いずれも地域医療機関との密接な連携が必要とされます。

まず周産期医療では、平成 22 年から「産婦人科地域医療連携システム(大塚モデル)」の運用を開始し、地域の産科医療機関の診療を強力に支援しております。現在、大塚モデルでは区西北部保健医療圏の大部分をフォローしており、今後も登録医療機関との適切な役割分担を重視しつつ、一層の連携推進に取り組んで参ります。

次に小児医療ですが、当院が所在する豊島区において「豊島区平日準夜間小児初期救急診療事業(豊島区こども救急クリニック)」を受託するなど、地域の小児医療体制を支えております。また、当院は児童精神科を備えており、小児精神医療でも地域医療機関の先導的な役割を担っております。

救急医療では、二次救急医療機関として年間約 4,500 件以上の救急搬送を受け入れ、特に小児や高齢者、難病患者、障害者を中心とした地域医療機関では対応が困難な患者を積極的に受け入れております。更に、平成 27 年には地域の連携医療機関の医師が当院医師と直接通話ができる「緊急診療依頼直通電話」を開設し、連携医からの依頼に基づき当日緊急診療も受け付けております。

障害者医療では、全身麻酔下での障害者歯科診療など、総合診療基盤を生かした医療を提供しています。また、平成 30 年には東京都難病医療協力病院の指定を受け、この方面でも当院の強みを発揮し、地域医療機関を支援したいと考えております。

なお、地域の医療機関との連携を深めるために「医科連絡会」「歯科連絡会」「薬事連絡会」を設け、定期的に研修会や意見交換会を開催するとともに、地域の医療従事者を対象とした講習会や合同カンファレンス等を実施し、地域の医療人材の育成にも取り組んでいます。

これからも、地域医療に携わる方々と協働しながら、当院に求められる役割に対して有する機能を十分に活用し、紹介・逆紹介をはじめとした地域医療支援をより一層推進していくため、ここに地域医療支援病院の承認をお願いしたく、申請いたします。